

2023年度決算報告書

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月 31日

一般社団法人音楽情報プラットフォーム協議会

目次

貸借対照表	1
正味財産増減計算書	2
財務諸表に対する注記	3
附属明細書	4

貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
流動資産			
現金及び預金	7,957,227	10,554,987	△ 2,597,760
前払費用	7,700	7,700	0
流動資産合計	7,964,927	10,562,687	△ 2,597,760
資産合計	7,964,927	10,562,687	△ 2,597,760
II 負債の部			
流動負債			
未払金	2,100,340	1,617,000	483,340
預り金	9,189	9,189	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	2,179,529	1,696,189	483,340
負債合計	2,179,529	1,696,189	483,340
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	5,785,398	8,866,498	△ 3,081,100
正味財産合計	5,785,398	8,866,498	△ 3,081,100
負債及び正味財産合計	7,964,927	10,562,687	△ 2,597,760

正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	17,900,000	17,900,000	0
受取利息	140	159	△ 19
経常収益計	17,900,140	17,900,159	△ 19
(2) 経常費用			
事業費	20,349,340	19,866,000	483,340
データ整備・統合/公開費	20,349,340	19,866,000	483,340
管理費	631,900	600,444	31,456
租税公課	81,020	70,024	10,996
業務委託費	528,000	506,000	22,000
システム関係費	7,700	7,700	0
雑費	15,180	16,720	△ 1,540
経常費用計	20,981,240	20,466,444	514,796
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,081,100	△ 2,566,285	△ 514,815
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,081,100	△ 2,566,285	△ 514,815
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,081,100	△ 2,566,285	△ 514,815
一般正味財産期首残高	8,866,498	11,432,783	△ 2,566,285
一般正味財産期末残高	5,785,398	8,866,498	△ 3,081,100
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,785,398	8,866,498	△ 3,081,100

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式としている

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

該当なし

2 引当金の明細

該当なし

監査報告書

2024年6月18日

一般社団法人 音楽情報プラットフォーム協議会
代表理事 畑 陽一郎 殿

監事 宮沢 祐二
監事 吉岡 健
監事 秋坂 宏之

私たち監事は、当協議会の2023年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の理事の職務の執行について監査を行い、その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及び附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協議会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、当協議会の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上